

**製品名: PKC ガンマウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe84295**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB, ICC  |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 0.71mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。                      |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。         |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |                                  |
|------|----------------------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:2000, ICC 1:50-1:200 |
| 分子量  | 78 kDa                           |

**抗原情報**

|              |   |
|--------------|---|
| 遺伝子名         | PKC gamma                                       |
| 別名           | PKC-gamma; PKCC; PKCG; PRKCG; SCA14;; PKC gamma |
| 遺伝子 ID       |   |
| SwissProt ID | P05129  |
| 免疫原          | ヒト PKC ガンマ由来の合成ペプチド                             |

**背景**

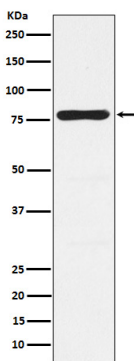
カルシウム活性化リン脂質およびジアシルグリセロール (DAG) 依存性セリン/スレオニンタンパク質キナーゼ。神経細胞および眼組織

において、神経受容体 GRIA4/GLUR4 および GRIN1/NMDAR1 の調節、オピオイド、疼痛およびアルコールに対する感受性に関連する受容体および神経機能の調整、虚血後のシナプス機能および細胞生存の媒介、酸化ストレス後のギャップ結合活性の阻害など、多様な役割を果たします。

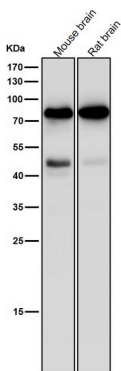
## 研究分野

-

## 画像データ



ヒト胎児脳溶解物中の PKC ガンマ発現のウェスタンブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。